

第三者評価結果

事業所名：横浜市中山みどり園

A-1 利用者の尊重と権利擁護

A-1-(1) 自己決定の尊重	第三者評価結果
【A1】 A-1-(1)-① 利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。	a
<p><コメント></p> <p>面談等により、利用者や家族の意向を聞き取り、意向に添った個別支援計画を作成しています。またこれらをもとに一人ひとりに寄り添った支援をしています。日々の支援にあたっては、利用者のストレングスを活かすように取り組んでいます。合理的配慮が必要な利用者に関しては、個別支援計画だけではなく、別紙を設けて計画し支援しています。意思表示が困難な利用者への自己決定に関する支援のあり方については、十分に行われていないという課題があります。</p>	
A-1-(2) 権利擁護	第三者評価結果
【A2】 A-1-(2)-① 利用者の権利擁護に関する取組が徹底されている。	a
<p><コメント></p> <p>法人の「職員ハンドブック」内に利用者の権利擁護の内容が記載されており、事業所内の研修でも取り上げて職員に周知しています。また職員会議でも、利用者の権利擁護に関する事例を取り上げ、職員同士で意見交換する機会を設け、権利擁護に対する意識を維持して支援の統一を図っています。</p>	

A-2 生活支援

A-2-(1) 支援の基本	第三者評価結果
【A3】 A-2-(1)-① 利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。	a
<p><コメント></p> <p>個別支援計画に基づき、利用者一人ひとりの心身の状態等を把握して利用者へ寄り添った支援をしています。利用者の自立生活のために、ストレングスの視点から、自分で出来る事は自分で行うことを大切に、利用者ができた時には褒めています。そのためには、職員一人ひとりが支援手順書を確認しながら業務を行うことが重要で、支援の方針や方法を共有することを通して支援の統一を図り、実践しています。</p>	
【A4】 A-2-(1)-② 利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。	a
<p><コメント></p> <p>毎月開催している職員会議等で、利用者一人ひとりのコミュニケーション能力や方法を共有しながら、利用者の意思や希望を理解することができるよう努めています。コミュニケーションが難しい利用者には、写真やイラストを手作りしながら、コミュニケーション能力を高めたり、意思確認を発信できるような取組を行っています。また、家族からは、個別支援計画を基に行う面談を通して意向の聞き取りを行い、支援に反映できるように取り組んでいます。</p>	
【A5】 A-2-(1)-③ 利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。	a
<p><コメント></p> <p>相談内容については、関係職種間で情報共有や検討を行い、それらを個別支援計画に反映させています。特に重要なことは、利用者が毎日事業所に通って何をしたいのか、どのようなことを選択できるのか、であり、そのため質問して応えられる人には聞き取りをし、また応えられない人には行動や表情などの観察を通して把握しています。利用者の障害に配慮し、意思決定の支援を含めたよりよい支援を行っています。</p>	

<p>【A6】 A-2-(1)-④ 個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。</p>	<p>a</p>
<p><コメント> 1年に2回、個別支援計画を基に半年間の振り返りを通じた見直しを行っています。また月1回行っている職員会議では、各活動室で行われている活動や園内宿泊訓練等の様子を共有しながら支援の取組を共有しています。余暇に対する情報提供としては、お祭りなど地域で行われているイベントの紹介を行っています。併せて、園内行事などについても利用者の関心や興味を把握しながら、個別支援計画に反映し、実施しています。</p>	
<p>【A7】 A-2-(1)-⑤ 利用者の障害の状況に応じた適切な支援を行っている。</p>	<p>a</p>
<p><コメント> 毎月、訪問指導を受ける臨床心理士や職員が講師となって講義をしたり、事例研究など、職員は「自閉症研修」に参加し、専門的知識の習得や支援の方法について学んでいます。また、クリニックの医師が事業所内を巡回して、利用者の状況を把握し、職員に支援のアドバイスをするなど、実践→改善→実践を行い、質の高い支援になるよう努めています。</p>	
<p>A-2-(2) 日常的な生活支援</p>	<p>第三者評価結果</p>
<p>【A8】 A-2-(2)-① 個別支援計画にもとづく日常的な生活支援を行っている。</p>	<p>a</p>
<p><コメント> 個別支援計画をもとに、利用者の日々の心身の状況に合わせて支援を行っています。利用者の食事・排せつの状態等が通常と異なる場合には、家族への連絡帳に記載したり電話して報告するなど、情報共有して対応しています。昼食の献立については、委託業者と月に1回会議をして、行事食メニューの検討や肥満が気になる利用者に対する対応、また嗜好を考慮した食事の提供に努めています。</p>	
<p>A-2-(3) 生活環境</p>	<p>第三者評価結果</p>
<p>【A9】 A-2-(3)-① 利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。</p>	<p>a</p>
<p><コメント> 障害により、集団生活が苦手な利用者に対しては、パーテーションで個々のパーソナルスペースを設けたり、コミュニケーションをとるのが難しい利用者には絵カードなどを貼って、予定がわかるように工夫しています。休憩スペースは、清潔を保つことや座り心地がよいソファを置いたり、畳の和室を開放し、体を休め、休憩することができるようにしています。利用者が安心・安全に過ごすことができるよう具体的に工夫をしています。</p>	
<p>A-2-(4) 機能訓練・生活訓練</p>	<p>第三者評価結果</p>
<p>【A10】 A-2-(4)-① 利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。</p>	<p>a</p>
<p><コメント> 機能訓練や生活訓練として利用者のそれぞれの能力に合わせてスケジュールを組んでいます。音楽を流して運動をしたり、月1回法人から派遣されるインストラクターが、器具を使用してトランスフィットネスを行っています。家族からの情報や、職員が日々の様子を情報共有するなかで、本人が出来そうなことを見立て、チャレンジを促しています。</p>	
<p>A-2-(5) 健康管理・医療的な支援</p>	<p>第三者評価結果</p>
<p>【A11】 A-2-(5)-① 利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。</p>	<p>a</p>
<p><コメント> 自宅での様子について家族から把握したり、家族には連絡帳を通してやりとりすることで、ちょっとした変化も把握し対応しています。また、週2回看護師が利用者の状況を把握し、職員と共有しています。法人内のクリニックから医師が派遣され、希望する利用者にはコロナワクチンの接種をすることができます。事業所で発作などが起きた場合には、看護師、上長に相談し、救急車対応するなど迅速な対応のための手順書があります。</p>	

【A12】 A-2-(5)-② 医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。	a
<コメント> 服薬は、職員間でダブルチェックをしてチェック欄に記録するなど、誤薬がないようにし、また、飲み込み確認するなど、最大限注意しています。イレギュラーな薬の対応が生じた場合にも記録用紙に記入して記録を残しています。日々の利用者の状況のなかで、服薬の変更が必要と思われた場合には、家族に連絡し、通院時に主治医に相談するように助言しています。	
A-2-(6) 社会参加、学習支援	第三者評価結果
【A13】 A-2-(6)-① 利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。	b
<コメント> 個別活動では、本人や家族の希望に沿って買い物などに出かけています。親亡き後の対応として、希望する利用者には、事業所での園内宿泊や法人が経営する近隣のグループホームに体験入居ができるようにしています。希望があれば漢字・ひらがなシートで学んだり、自分の名前が書けるように練習したりして支援しています。	
A-2-(7) 地域生活への移行と地域生活の支援	第三者評価結果
【A14】 A-2-(7)-① 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。	a
<コメント> グループホームへの入居を見据えて、法人が経営する近隣のグループホームへの体験入居をしています。そのために必要となる食事の下膳や寝具の準備などについて、園内宿泊訓練のなかで取り組んでいます。ケースワーカー、グループホーム職員、計画相談員などと連携して行っています。	
A-2-(8) 家族等との連携・交流と家族支援	第三者評価結果
【A15】 A-2-(8)-① 利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。	b
<コメント> 家族とは、毎日の連絡帳のやりとり、面談を通して交流が行われています。そのなかで登園日数が少ない利用者などについては、電話をかけて状況把握をしています。定期的な報告の場として家族教室が開催されています。しかし、利用者の体調不良時や急変時についての明確なルールは定められておらず、けがなどの場合はその状態に合わせて、管理者が判断して対応しています。	

A-3 発達支援

A-3-(1) 発達支援	第三者評価結果
【A16】 A-3-(1)-① 子どもの障害の状況や発達過程等に応じた発達支援を行っている。	
<コメント> 評価外	

A-4 就労支援

A-4-(1) 就労支援	第三者評価結果
【A17】 A-4-(1)-① 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。	
<コメント> 評価外	

【A18】 A-4-(1)-②
利用者に応じて適切な仕事内容等となるような取組と配慮を行っている。



--

<コメント>

評価外

【A19】 A-4-(1)-③
職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫を行っている。



--

<コメント>

評価外